

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
生涯学習論		BNNBS8L19	10305	4後	2(30)	選択
担当教員	塩田 祥子					
概要	「何人も、自らの権利を行使し、自己実現を達成するために必要な知識、能力、技能、価値観を習得していく。そのためにも、平等でインクルーシブな社会を実現し、貧困を克服し、公正、寛容、持続可能な社会を目指していく」。生涯学習は、そうした社会活動を支援する。本授業では、そのような生涯学習の意義を理解することを目標としている。具体的には、社会における「学び」の現状、課題を把握し、「人間」が「社会」の中で「生活」する上での「学び」の必要性、重要性を確認していく。そして、「学ぶ」ために必要な環境、土壌づくり、「学び」の形態、さらには、一人ひとりの自己実現と「学び」の関連を探求していく。					
学修目標	(1)生涯学習の意義を理解し、具体的な活動を身近なところから知る。 (2)「学び続ける自己」をイメージできるようにする。 (3)看護師や対人援助の専門職と生涯学習の関連について意識できるようになる。					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力		全人的人間理解		職業倫理と人権擁護	○
	探求力と生涯学習能力	◎	ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	
回	学修内容			予習・復習内容		
1	生涯学習の意義			配布レジメを確認、日常生活の中の身近な学びについて考える		
2	生活における学び、幼少期、青年期、老年期における学び等、世代ごとの学びの場、学びの形態			これまで自らが学んできた学びの形態を振り返り、授業で確認し合った内容と照らし合わせてみる		
3	労働と人間関係についての学びの関連			バイトや大学内での人間関係について振り返る。また、言語化できるようにする。		
4	自分の価値観と働くうえでの価値観、価値葛藤			〃		
5	社会状況と学びの変遷			文献やネット等活用し、時代ごとの流行について調べる		
6	社会状況と学びの変遷と学びの関連			配布レジメの確認		
7	生涯学習とジェンダー教育			日常の中のジェンダーを意識して記録する		
8	ジェンダーがもたらす「学び」への影響、格差社会の実情			格差社会について新聞記事等を読みままとめる		
9	高齢層における生涯学習			自分が住む町の老人福祉センターについて調べる		
10	老人福祉センターの役割を知る			自分が住む町の公民館について知る		
11	生涯学習と市民社会(ボランティア活動について知る)			自らのボランティア経験についてまとめる		
12	ボランティアと生涯学習の関連			〃		
13	社会正義を伝える教育の実践①			DVD学習の感想をまとめる		
14	社会正義を伝える教育の実践②			身近な『当たり前』に気づき、まとめる		
15	全授業のまとめ、振り返り			全授業のまとめを記す		
使用テキスト						
参考図書	笹井宏益・中村馨香(2013)『生涯学習のイノベーション』玉川大学出版部。					
成績評価基準	記述試験50%、提出物20%、積極性(授業参加、グループワークでの意見)30%					